

事業開催地の紹介

低温度差スターリングエンジン競技会・発表会 大分

加藤義隆(大分大学)

連載ものとして提案する意図で「事業開催地の紹介」を寄稿します。

今回取り上げる低温度差スターリングエンジン競技会・発表会は2016年で6回目になり、毎度大分県大分市で開催しております。今回の大きな変化は、競技ルールと会場が変わったことです。詳しくは今年度の手引きを見て頂きたいと思いますが、会場がホルトホール大分という大分駅前の有償の会場になりました。

開催時期における気候は、暑かったり涼しかったり、例年読めません。降雨に関する天気予報も、参考程度です。大分市は、全国版の天気予報で見ると九州南部とも北部とも若干異なり、大分県内で見ても大分県中部の状況と大きく異なる場合があります。

さて会場へのアクセスですが、遠方から鉄道で来場する場合は、大分駅までツアーもしくは割引切符の利用を薦めます。大分空港からバスを利用する方は、空港到着後すぐにバスが発車するので注意してください。大分空港からのバスも回数券がお得です。私は以前、大分空港到着後に空港で食事をしたことがあったのですが、次の飛行機まで空港バスがありません。大分市に向かう路線バスは次の飛行機到着を待つのとさして変わらない時間がかかる上に、本来は回数券と異なる運賃が必要だったそうです。自動車等で来場予定の方は、各自で会場もしくは近隣の有料駐車場を利用してください。ホルトホールや大分駅の駐車場は基本的に高めですが、少し離れば1時間100円のコインパーキングがあります。「〇時から△時まで最高■百円」などの上限がある駐車場に行き当たれば支出は抑えられます。

開催会場は、JR大分駅の上野の森口(南口)を出て目の前です。ホルトホール大分の総合受付カウンターの側です。駅ビルに東急ハンズがあるので、お世話になる出品者もいるかもしれません。以前は十数分歩くと「ホームワイド」というイオン系列のホームセンターがあったのですが、今は業態が変わっているようです。大分駅からみて会場は南側ですが、以前この辺りは寂しい「駅裏」でしたが、大分駅と共に大きく変貌しております。

食事処は駅ビル・駅北側の商店街・商店街より北側の繁華街で探せます。数年前、川崎市に居住経験のある女性が「繁華街」を恐れていましたが、決して危険な地域ではありません。昼間は特に何か大分の特色あるものを食べたいと言われても、思いつきません。夜の酒の肴は、地の海産物の他、地鶏の炭火焼き、クジラの竜田揚げなどが人気です。しばしば一緒に出てくるライムのような柑橘は、大分人が愛するカボスです。スタチに比べるとまるやかで、ぶっかけるよう絞ります。フグ・関アジ・関サバなどはやや高めですが、首都圏のような手を出しにくいものではありません。「りゅうきゅう」と呼ばれる刺身の「漬け」も人気です。ただし、不味い店は本当に不味いので、不運にも当たったら、さっさと店を移ることを勧めます。店の見た目と味が一致しない店もありますので、運試しで選んでください。徒歩圏内のスーパー

は、大分駅北側の商店街にあるトキハインダストリー若草公園店、大分駅の駅ビル内、トキハ本店です。余談ですがトキハの発音は「ときわ」です。御土産物は、トキハ本店地下2階、大分駅の駅ビル内、大分空港が比較的便利です。その他は、道の駅や別府の船の発着場など、車で行くようなところになります。

競技会・発表会以外に観光もする予定であれば、レンタカーの利用を勧めます。別府や湯布院が良く知られていますが、大分空港周辺の国東半島に素朴な寺が多く、個人的にお勧めです。

なお2016年4月14-16日頃の地震の影響ですが、大分市で暮らしていると感じにくいです。何も無いとは言いません。よく見ると、近所のスーパーの天井からぶら下がっていた垂れ壁が壊れていました。住宅の損傷もあるようです。しかし、観光で大分に訪れる方が気付くようなことは無いだろうと思われれます。

どうぞ、大分で開催予定の低温度差スターリングエンジン競技会・発表会への参加を検討して頂ければ幸いです。

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.34

(C)著作権:2016 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門